

マテックス・横浜営業所で 太陽光PPA事業開始

横浜環境デザイン

横浜環境デザイン（神奈川県横浜市）はこのほ

は、地産地消「LED」スキームの太陽光発電所となる。これは、ア

今回のPZマ（福岡県八女市）が用し、年間総発電量1万4576kWhで年間6602tのCO₂を削減する。

テリア建材など住宅に関わる商品を取り扱うマテックス（東京都豊島区）

の横浜営業所に、太陽光発電を無償設置し、自家消費分を電気料金として投資回収を行うソーラーPPA事業を開始した。

また、非常時にポータブル蓄電池を無償で提供した。設置した営業所は、自家消費とエコハマのでんき「再エネecoプラン100」で、再生可能エネルギー100%の電気を使用する。

マテックス・横浜営業所に設置された、地産地消「LED」スキームの太陽光発電所



直接利用すること」を目的にした取組みで、太陽光発電とポータブル蓄電池を無償設置し、災害時に活用できる電源スポットを増やすのが狙い。同社PPA事業として、横浜環境保全の瀬谷事業所に続く、2例目の設置となる。

システム

345トツ十蓄電池で
排出CO₂削減に貢献

容量は14・49tWh、

ネクストエナジー

の太陽光発電モジ

ュール（345tWh）を採